



2023年11月13日

各 位

会 社 名 株式会社デジタルメディアプロフェッショナル  
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長CEO 山本 達夫  
(コード番号3652、東証グロース)  
問 合 せ 先 代表取締役専務 経営企画部長 大澤 剛  
T E L 03-6454-0450

## Cambrian社への追加出資に関するお知らせ

当社は、2023年11月13日開催の取締役会において、下記のとおり、戦略的資本業務提携先であるCambrian Inc.（以下、Cambrian社という）に対する追加出資を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 追加出資の理由

Cambrian社は、米国、イギリスに本社、ドイツに開発・事業拠点を持ち、協働ロボット、産業ロボット向けの画像認識システム（ビジョンシステム）の開発、製造、販売を行っています。協働ロボットは、安全柵なしで人と共同作業ができるロボットで、人口減少に伴う労働力不足を背景とした自動車産業などの製造現場や三品産業（食品・医薬品・化粧品）への適用が進んでいます。協働ロボットや産業ロボットが稼働する（例えば部品、製品、商品等をピックアップ・移動させる）ためには、カメラで物体を認識するビジョンシステムが必要になります。Cambrian社のビジョンシステムは、透明体や反射表面にも対応できる認識率・認識速度、外乱光に対する堅牢さ、セットアップ時間の短さなどの競争優位性が市場・顧客の注目を集めています。

当社は、2021年に同社のシリーズシードの優先株式の一部を取得するとともに、同社ビジョンシステムの日本国内の独占販売権を取得して以来、国内シェア拡大に向けたマーケティング・販売活動を続けており、自動車産業を中心とした製造業や三品産業における採用拡大などの成果を上げております。

今般、Cambrian社がシリーズシードプラスの優先株式を発行するにあたり、資金面から同社の開発力の向上、製品・技術の競争力強化に寄与し、同社との戦略的提携関係を更に強化することを目的に、その優先株式の一部を追加取得することとしました。同社製品・サービスの売上拡大による当社事業の集中領域であるロボティクス分野の更なる事業拡大と少子高齢化による人手不足や生産性向上といった社会課題の解決を図ってまいる所存です。

#### 2. 追加出資の内容等

当社は、Cambrian社が発行するシリーズシードプラスの優先株式の一部を以下のとおり取得することとしました。取得価格は同社の事業計画等を考慮のうえ、算定、決定しております。

払 込 金 額：48万米ドル

取得予定日：2023年11月末

### 3. 出資先の概要

(1) 社名	Cambrian Inc.
(2) 所在地	(米国本社) 251 Little Falls Drive, Wilmington, New Castle, DE 19808, USA (英国本社) 40 Bowling Green Lane EC1R ONE London, United Kingdom (ドイツ事業所) Germanenstraße 2, 86343 Königsbrunn, Germany
(3) 代表者	CEO Miika Satori
(4) 事業内容	協働ロボット、産業ロボット向けビジョンシステムの開発、製造、販売
(5) 設立年月日	2020年10月6日

注) Cambrian社は非公開会社であり、財務情報や株主構成、持ち分については非開示を求められているため記載していません。

### 4. 今後の日程

- |                    |             |
|--------------------|-------------|
| (1) 取締役会決議日        | 2023年11月13日 |
| (2) 株式取得契約締結日 (予定) | 2023年11月30日 |
| (3) 株式の取得日 (予定)    | 2023年11月30日 |

### 5. 今後の見通し

本件が、2024年3月期の連結業績に与える影響は軽微なもの見込んでおりますが、中長期的には当社の企業価値向上に資するものと考えております。今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上